SBFF®-不動産 ▮評価結果▮ ■使用評価マニュアル: CASBEE-不動産 2024年版 v1.0 レッドウッド佐倉ディストリビューションセンター 41,658 m² 評価の段階 運用段階評価 |敷地面積 建設地 千葉県佐倉市太田2464番11 建築面積 評価の実施日 2025年5月19日 20,316 m² 用途地域 工業専用地域 延床面積 83,061 m² 作成者 高岸 佑季 物流施設 階数 地上5F 不動産評価員番号 ふ-001427-28 建物用途 竣工年月 2015年11月12日 構造 RC造一部S造 確認日 2025年5月19日 平均居住人員 直近の大規模改修実施年月 確認者 東 晃司 不動産評価員番号 ふ-001011-26 年間使用時間 時間/年 評価結果 /100 合計 81.8 評価しない ホールライフカーボンの評価 (得点 S ランク;★★★★★ \geq 78 A ランク;★★★★ 66 \geq 60 取組項目数:A1-A5 B1,B3-B5 B+ランク; ★★★ B6-B6 C1-C4 B ランク:★★ \geq 50 ポイントは小数点第1位までの表示とする 1. エネルギー/温暖化ガス 評価 最大加点 指標 (*は参考値) 評価値 適合 必須項目 ;省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体制 根拠等省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング実施、運用管 加点 1 一次エネルギー(目標値) 100 1.0 MJ/m²•年 理体制構築、テナントと共同の省エネ取組有 1.1 使用・排出原単位(計算値) 20.0 20 根拠等 一次エネルギー(計画値) 100.1 MJ/m²·年 二次エネルギー(*) C/S=0.25 10.3 kWh/m²•年 3.2 kg-CO_{2eq}/m²•年 GHG排出量(*) 5.0 1.2 使用•排出原単位(実績値) 5 265.0 円/m²·年 根拠等 水道光熱費 年間水道光熱費22,010,443円 3.0 1.3 省エネルギー(仕様評価) 省エネ計算対象外の倉庫エリア等 根拠等 屋根断熱 倉庫自然換気 倉庫内LED 導入された対策項目数 3.0 項目 1.4 自然エネルギー(間接利用) 5.0 5 根拠等 最大需要電力430kW 太陽光発電容量1688.96kW 利用率 392.8 34.0 35 | 合計 2. 水 評価 最大加点 指標 評価値 適合 必須項目 ;目標設定、モニタリング、運用管理体制 根拠等目標設定、モニタリング実施、運用管理体制構築 水使用量(目標値) 18.1 L/m²·年 2.1 水使用量(計算値) 評価しない 6.0 10 2.2 水使用量(仕様評価) 根拠等節水型水栓、トイレに擬音装置 取組数 項目 評価しない 2.3 水使用量(実績値) 0 6.0 10 合計 3. 資源利用/安全 指標 評価値 評価 最大加点 適合 必須項目 ; 新耐震基準への適合またはIs値、If値 根拠等新耐震基準建築物 なし 3.0 3.1 高耐震 免震等 3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価 3.0 3.1.1 耐震性 根拠等基準レベル 3.0 3.1.2 免震・制震・制振性能 根拠等無 3.5 3.2 再生材利用率・廃棄物処理負荷抑制 3.2.1 再生材利用率 ①と②の平均で評価する 3.0 ① 躯体材料 タイル ビニル床材 4.0 ② 非構造材料 リサイクル材品目数(非構造材) 品目 3.2.2 廃棄物処理負荷抑制 評価しない 3.0 3.3 躯体材料の耐用年数 5 根拠等建築基準法に定める対策が講じられている 経過年数+今後の想定耐用年数 3.4 主要設備機器の更新必要間隔/設備の自給率向上/維持管理/バリアフリー 2.6 3.4.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の平均 3.5 3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔 根拠等 受電盤25年 受水槽25年 空調機15年 ポンプ15年 更新年数の平均値 20 年 1.0 3.4.2 設備(電力等)の自給率向上 根拠等対策無 自給率向上の取組数 項目 5.0 3.4.3 維持管理 根拠等 1) 2) 3) 4) 5) 6)実施 維持管理に関する取組数 13 ポイント 3.4.4 バリアフリー対策 1.0 根拠等移動円滑化基準を満たさない 12.1 20 合計 4. 生物多様性/敷地 評価 最大加点 指標 評価値 適合 必須項目 ;特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない 根拠等生態系被害防止外来種について適切な管理を行っている 4.1 生物多様性の向上 10.0 10 根拠等 ②生態空間創出 ③周辺自然植生 ⑤生物資源利用 [4.2対象外の時は点数を倍] ②取組表による場合のポイント数 3 ポイント 0.0 0 4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生 [対策不要は対象外] 根拠等対象外 なし 4.3 公共交通機関の接近性 3.0 5 1.0 4.3.1 公共交通機関の接近性 根拠等 バス停(第二工業団地入口)から徒歩13分 鉄道駅またはバス停からの距離 13 分圏内 5.0 4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮 根拠等 佐倉IC5km圏内、トラック待機スペース 車両誘導表示 取組数 項目 3 5.0 5 4.4 自然災害リスク対策 根拠等地震リスク有対策有 種類 リスクの合計数 18.0 20 合計 5. 屋内環境 評価 最大加点 指標 評価値 必須項目 適合 ; 建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合 根拠等 なし 質問表への適合 1.6 5.1 昼光利用 5.1.1の点数×2/3+5.1.2の点数×1/3 1.0 5.1.1 自然採光 根拠等 1F事務所2 床面積259.27㎡ 採光面積22.38㎡ 開口率 8.6 3.0 5.1.2 昼光利用設備 種類 根拠等無し 昼光利用設備 0 5.0 5 5.2 自然換気性能 根拠等 1F事務所2 床面積259.27㎡ 窓開閉不可 換気面積87.07c㎡/㎡ 自然換気有効開口面積 2.3 5.0 5 5.3 眺望•視環境 根拠等 1F事務所2 屋外確認可 天井高 3.0 m以上 11.7 15 合計 6. ホールライフカーボンの評価 [任意]

レッドウッド佐倉ディストリビューションセンター

評価値

項目

項目

項目

項目

指標

A1-A5

B6-B7

C1-C4

B1,B3-B5

取組数

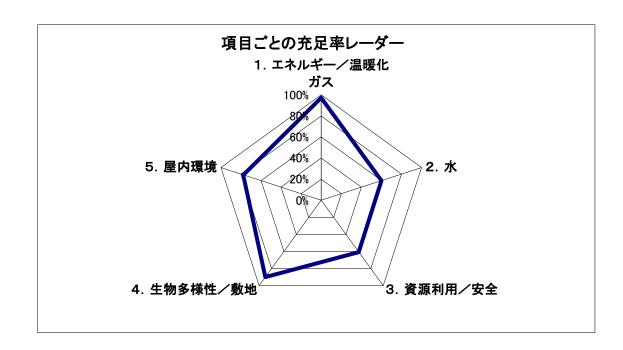
評価 最大(加点なし)

↑評価しない場合は空欄

5

根拠等

CBL-CAS不動産-0249-25 物流評価結果



環境性能の特徴
・倉庫部照明LED化を実施し省エネに取組んでいる
・太陽光パネルを設置し自然エネルギーによる発電を行っている
・屋外ベンチの設置や自然植生に配慮した植栽など生物多様性への積極的な取組みがある
・天井高の高い眺望の良い事務所部がある